

目標達成計画

事業所名 グループホームあわ

作成日: 平成 29 年 11 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	事業所が出来るケアを提供しているが、職員の心のケアや看取りに関する振り返りを行うまでには至っていない。	外部での勉強会参加や、職員間での支援強化	外部での勉強会や研修等に積極的参加をし、チーム強化を目標とする。家族の意向や職員間での話し合いを定期的を実施する。	12 か月
2	4	運営推進会議では、意見交換や課題の改善に向けて行っているが、参加者が固定している。	地域連携を得る為、具体的な助言を得られるようにする。参加者が固定しない様に、地域住民や家族の方に呼びかける。	2ヶ月に1回開催し、参加者が出席できるよう都合の良い日時に検討する。	6 か月
3	11	代表者や管理者は、職員の意見や要望を定期的に聞く時間が少ない。	代表者と管理者は、定期的に職員と話し合う場を作る。	要望ノートを用意し、いつでも職員が気付いた事等記入する。代表者と管理者は、個別面談を行い意欲向上に、つなげる。	12 か月
4	1	理念について、代表者を交えての意識統一を図る機会が少ない。	具体的に理解し、日々のケアで実践できるようにする。	代表者を交えて、職員は具体化できるようにつとめる。	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。